

総務事項

- 競技中以外はマスクの着用、手洗いの励行、密閉・密接・密集のリスクに各自が心掛けること。
- ゴミはスタンド内のゴミ箱に捨てず持ち帰ること。設置のゴミ箱は競輪場外開催の来客者のためのものである。
- 以下に該当する参加者は参加を見合わせること。
発熱、咳、咽頭痛等の症状や体調が優れない場合
家族や身近な知人に感染の疑いや濃厚接触者がいる場合
なお、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県連盟事務局に速やかに報告をすること。
- 受付（ライセンスコントロール）は新特別観覧席下の通路付近で行う。
各自でダウンロードした用紙を提出すること。（競技者、チーム帯同者全ての検温記録、体調チェック、氏名、住所、携帯番号を記載すること。）
- 表彰はスタンド内に掲示するリザルトを確認し、表彰対象者はバンク内競技本部まで本人が受け取りに来ること。代理は認めない。なお、服装は問わない。
- バンク内への移動ルートは図を参照すること。
入場 管理棟通路を通行し検車場敢闘門からバンク内へ（一方通行）
退場 3コーナー救護側から
なお、入退場とも一般公道を経由しての移動となるため、十分な安全確認を行って通行すること。



競技規則、競技運営についての確認事項

- ・ 走路開放時刻 登録競技者 7:20～7:40 女子、中学生、ロードレーサー 7:45～8:05
- ・ 開閉会式は行わない。本人スタート15分前までにバンク内の招集を済ませ待機すること。スタンドからの移動に時間を要するので早めの行動をすること。スタート遅れは競技運営に支障をきたす行為となり警告とする。
- ・ 個人参加エントリーの競技者は、最初の競技種目スタート時に着用ジャージを審判長まで申告すること。無地系のジャージが望ましい。チーム登録競技者は登録チームジャージを着用すること。
- ・ ゼッケン装着について
タイムトライアル種目は腰中央1枚 スプリント、ケイリン、スクラッチ、ポイントレースは左腰横にもう1枚を装着する。
- ・ 本大会のホルダーは全て競技役員が行う。
- ・ タイムトライアル種目のスタート位置を各自で確認したうえでスタート地点に臨むこと。
- ・ スプリントは予選タイム上位8人が本戦出場とし、決勝、3、4位決定戦までは1回戦制、決勝と3、4位決定戦は2本先取制とする。
- ・ 男子ケイリンは予選2組で行い、予選各組上位3人が決勝進出とする。なお、予選の組み合わせは200mFTTの記録により決定し、敗者復活戦、7・1 2位決定戦はおこなわない。
- ・ 女子ケイリン、ポイントレース、スクラッチは予選なしの決勝レースとなる。